
沼津情報・ビジネス専門学校のディプロマポリシー (卒業認定・専門士授与の方針)

本校を卒業する人材は、学則にある「学校教育法に基づき、工業における専門教育による人間性豊かで創造性に富んだ技術者の育成と、商業実務、衛生、教育・社会福祉における実務教育による知性高く教養深い有能な職業人や教育者の育成を通して、地域社会の発展に寄与することを目的とする。」ことが教育目標であり、学科ごとの専門教育を学習し、以下の能力等を有している。

- 専門分野についての基本的な技術・知識を習得し、社会のその分野の中で活用することができる。
- 情報処理、キャリア教育等社会人として必要な基本的なスキルを身につけている。
- 様々な立場の人々と協働して、問題を発見し解決にあたることができる。

ビジネス科のディプロマポリシー (卒業認定・専門士授与の方針)

時代に即したオフィスワーカーを育成するために、身だしなみ・電話応対や敬語の使い方などのビジネスマナーを身につけること、簿記やファイナンシャル・プランニング技能士などの資格の資格をすること、Word、Excel、AccessなどのパソコンスキルやICTに関する基礎知識を身につけることを目標としている。また、想像力、協調性、表現力、コミュニケーション能力、問題解決能力などのビジネスの全体像を把握するスキルを身につけ、幅広い職種に対応できる人材として活躍するための基礎習得を卒業の条件としている。

- ビジネスマナー

会社組織・対人関係・接遇マナー・事務処理の知識を学び、ホテルでのインターンシップなどの実践の場を通して技能を活かすことができる。

- 多彩な資格取得

簿記やファイナンシャルプランニング技能士などの事務系資格だけでなく、今必要とされている情報系の資格を取得し、知識を業務に活かすことができる。

- ICTスキル

利用する情報機器及びシステムを把握し、担当業務における問題の把握及び必要な解決、情報の収集及び活用などの業務支援を行うことができる。
